平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月7日

上場会社名　那須電機鉄工株式会社　　上場取引所　東
コード番号　5922　URL　http://www.nasudenki.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 那須　幹生
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長　(氏名) 杉村　嘉穂　TEL 03-3351-6131

四半期報告書提出予定日　平成24年11月12日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	9,493	10.6	△103	―	△111	―	△133	―
24年3月期第2四半期	8,585	△24.0	△231	―	△303	―	△539	―

(注)包括利益　25年3月期第2四半期　△215百万円　(―%)　24年3月期第2四半期　△613百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△11.43	―
24年3月期第2四半期	△45.38	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	30,833	13,083	41.8
24年3月期	32,935	13,416	40.2

(参考) 自己資本　25年3月期第2四半期　12,902百万円　24年3月期　13,231百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	0.00	―	10.00	10.00
25年3月期	―	0.00			
25年3月期(予想)			―	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	△2.8	300	△33.9	200	△36.4	100	―	8.57

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無
新規 ―社 （社名） 、 除外 ―社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 有
④ 修正再表示 ： 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2．サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期2Q	12,000,000 株	24年3月期	12,000,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	328,114 株	24年3月期	326,838 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期2Q	11,672,482 株	24年3月期2Q	11,888,822 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1．当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災の復興需要等を背景として回復基調にありますが、長期化する円高や欧州の債務危機、中国経済の減速懸念等により、景気は依然として先行き不透明なままで推移しました。

当社グループの関連業界におきましては、電力業界では、電力各社は原発稼働停止に伴い代替の火力燃料費が膨らみ業績が大幅に悪化しており、コスト削減や設備投資圧縮など徹底的な効率化が進められております。また、通信業界においてもプラチナバンド対応の通信鉄塔への需要増加が期待されるものの需要は低迷しており、建設業界では需要は回復傾向にありますが、採算性は厳しい状況にありました。

このような状況のなか、当社グループは、「製品力、サービス力、コスト力を追求し、全員でモノづくりイノベーションに取組む」との経営方針に基づき、顧客ニーズにマッチした機能・品質の提案を深耕するとともに、コストダウンの徹底による低価格の実現および採算性の確保等に取組みました。

その結果、売上高は94億93百万円（前年同四半期比10.6%増）と前年同四半期に比べ増収となったものの工場操業度の低下や販売単価下落により採算性は回復せず、営業損失１億３百万円（前年同四半期は営業損失２億31百万円）、経常損失１億11百万円（前年同四半期は経常損失３億３百万円）、四半期純損失１億33百万円（前年同四半期は四半期純損失５億39百万円）を計上いたしました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

（電力・通信関連事業）

鉄塔関係においては、電力用・通信用とも依然として需要は低迷しており、金物についても高速携帯電話サービス向けの通信用金物は堅調であったものの、電力用金物は低水準で推移しました。

その結果、売上高は49億59百万円（前年同四半期比7.2%減）、セグメント利益は３億27百万円（同16.1%減）となりました。

（建築・道路関連事業）

建築鉄骨関係においては、震災以降、需要は回復しているものの受注単価は低水準のままであり、道路施設関係においては大型案件での失注が相次ぐなど、競争激化が続いております。

その結果、売上高は33億14百万円（前年同四半期比66.2%増）と増収となったものの採算性は回復せず、セグメント損失は87百万円（前年同四半期は３億62百万円のセグメント損失）となりました。

（碍子・樹脂関連事業）

震災以降、低迷する需要は回復せず、また碍子のリユースなどもあり、需要は低迷しました。

その結果、売上高は12億19百万円（前年同四半期比2.1%減）、セグメント利益は28百万円（同32.7%減）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

総資産は、前連結会計年度末に比べ21億２百万円減少し、308億33百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ17億33百万円減少し、150億29百万円となりました。主な要因は受取手形及び売掛金が18億44百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ３億68百万円減少し、158億３百万円となりました。主な要因は投資有価証券が１億65百万円減少したことによるものであります。

（負債）

負債は、前連結会計年度末に比べ17億69百万円減少し、177億49百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ21億96百万円減少し、84億87百万円となりました。主な要因は支払手形及び買掛金が９億24百万円、１年以内償還予定の社債が７億18百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ４億26百万円増加し、92億62百万円となりました。主な要因は長期借入金が５億55百万円増加したことによるものであります。

（純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べ３億32百万円減少し、130億83百万円となりました。主な要因は利益剰余金が２億13百万円減少したことによるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、わが国経済の先行きは依然として不透明であり、当社グループを取り巻く経営環境も引続き厳しい状況であることが予想されますが、平成24年５月11日に公表いたしました業績予想数値に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第２四半期連結累計期間の営業損益、経常損益及び税金等調整前四半期純損益に与える影響額は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,671,972	4,761,988
受取手形及び売掛金	6,771,416	4,927,276
製品	1,371,669	1,159,381
仕掛品	3,024,792	3,327,361
原材料及び貯蔵品	576,744	502,721
その他	348,132	352,266
貸倒引当金	△1,572	△1,771
流動資産合計	16,763,155	15,029,225
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,510,906	2,415,383
機械及び装置（純額）	844,253	837,163
土地	10,519,464	10,450,531
その他（純額）	98,311	99,018
有形固定資産合計	13,972,936	13,802,097
無形固定資産	165,451	169,835
投資その他の資産		
投資有価証券	1,088,711	923,145
その他	980,799	944,085
貸倒引当金	△35,077	△35,191
投資その他の資産合計	2,034,434	1,832,039
固定資産合計	16,172,822	15,803,972
資産合計	32,935,977	30,833,198

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,633,414	4,709,329
短期借入金	1,497,382	1,370,000
1年内返済予定の長期借入金	325,890	302,282
1年内償還予定の社債	1,654,000	936,000
未払法人税等	30,941	8,730
賞与引当金	288,840	234,300
役員賞与引当金	39,250	－
その他	1,213,607	926,680
流動負債合計	10,683,326	8,487,323
固定負債		
社債	1,794,000	1,756,000
長期借入金	1,825,237	2,381,047
再評価に係る繰延税金負債	2,145,745	2,125,609
退職給付引当金	2,455,475	2,439,475
役員退職慰労引当金	267,354	175,682
その他	348,153	384,343
固定負債合計	8,835,967	9,262,157
負債合計	19,519,293	17,749,480
純資産の部		
株主資本		
資本金	600,000	600,000
資本剰余金	30,708	30,708
利益剰余金	8,679,229	8,465,518
自己株式	△75,288	△75,635
株主資本合計	9,234,650	9,020,591
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	115,192	37,192
土地再評価差額金	3,881,629	3,845,203
その他の包括利益累計額合計	3,996,822	3,882,395
少数株主持分	185,210	180,730
純資産合計	13,416,683	13,083,718
負債純資産合計	32,935,977	30,833,198

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	8,585,164	9,493,160
売上原価	7,536,273	8,359,845
売上総利益	1,048,891	1,133,315
販売費及び一般管理費	1,280,697	1,236,996
営業損失（△）	△231,805	△103,681
営業外収益		
受取利息	1,200	708
受取配当金	18,892	19,436
受取賃貸料	61,698	61,496
固定資産売却益	2,555	31,107
その他	19,879	14,378
営業外収益合計	104,225	127,126
営業外費用		
支払利息	52,370	46,600
賃貸費用	33,581	29,808
借入手数料	48,296	11,484
その他	42,090	47,350
営業外費用合計	176,338	135,243
経常損失（△）	△303,918	△111,797
特別損失		
投資有価証券評価損	153,864	47,098
退職給付制度改定損	71,141	－
特別損失合計	225,006	47,098
税金等調整前四半期純損失（△）	△528,925	△158,896
法人税、住民税及び事業税	1,244	6,104
法人税等調整額	22,978	△27,406
法人税等合計	24,223	△21,302
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△553,148	△137,594
少数株主損失（△）	△13,596	△4,188
四半期純損失（△）	△539,551	△133,405

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△553,148	△137,594
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△60,177	△77,741
その他の包括利益合計	△60,177	△77,741
四半期包括利益	△613,326	△215,335
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△596,898	△211,405
少数株主に係る四半期包括利益	△16,427	△3,929

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。